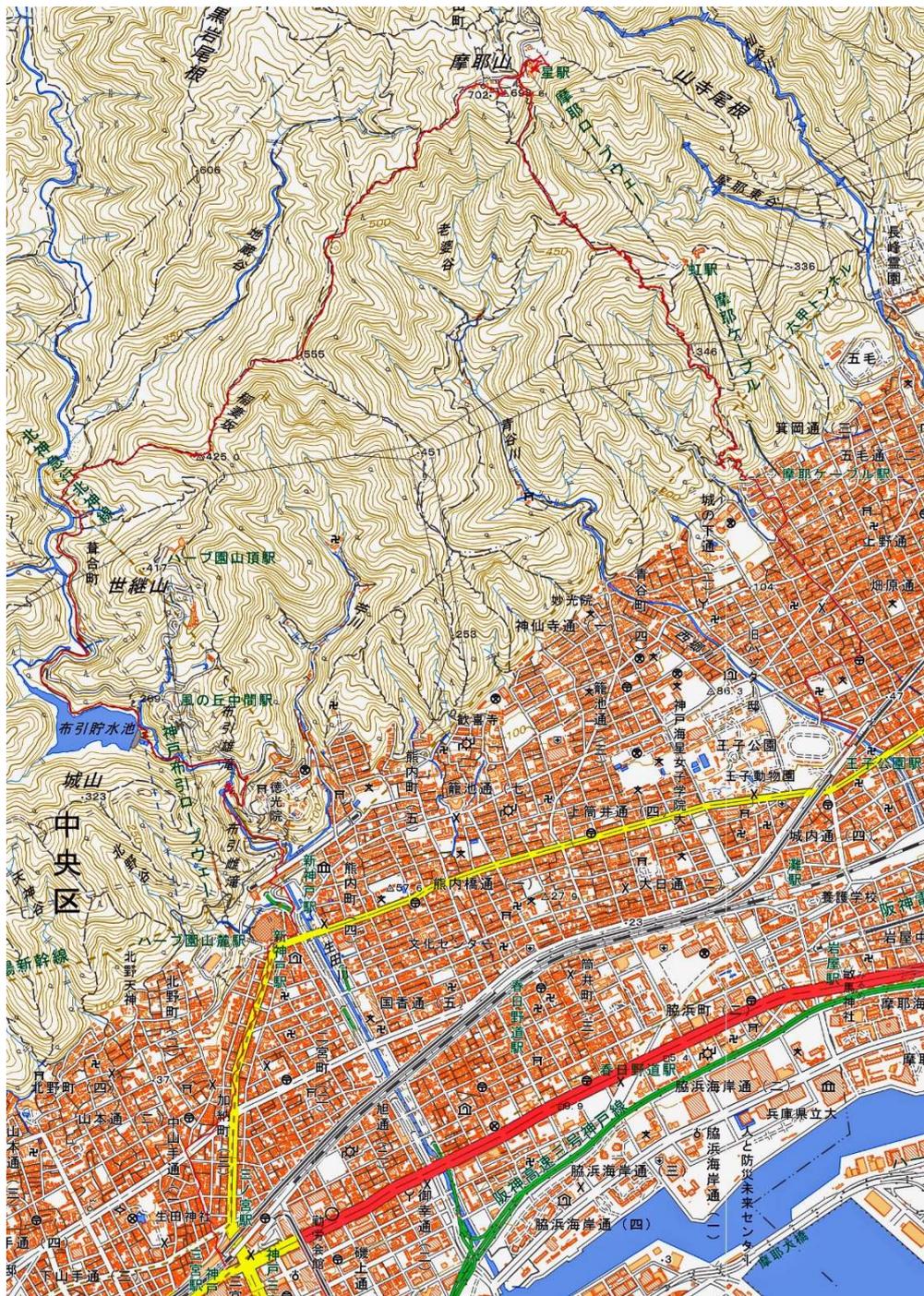


2020年7月18日(土)曇/晴 六甲「摩耶山」山の会例会主宰  
参加者 L: 廣田富三、新井義雄、山口良平、黒川香代子、計4名

コース距離: 13.4 km、所要時間: 7時間51分(休憩含む)

コースタイム: 阪急王子公園駅前(8:52)~(9:16)上野道登山口~  
(9:41)第二展望台~(10:51)虹の駅近く(11:12)~(12:02)掬星台  
掬星台【食事休憩】(12:51~(12:58)摩耶山三角点~  
(13:14)天狗道登山口~(14:08)学校林道分岐~(14:40)P425~  
(14:59)市ヶ原出合~(16:05)布引滝~(16:19)新神戸駅~  
(16:43)三ノ宮

\* 山行軌跡



山行記：

前日も雨が降ったりやんだり、今日の朝方は雨が降り続いていたが家を出る時はやんでいた。

天気予報は神戸は曇りで昼から日が差すこともあるようだが、電車で道を見ていると濡れているが王子公園駅に近づくと乾いてきている、駅について改札を出ると大勢の登山客に出くわす。

参加者と出会い準備をして8時52分上野道を目指し出発するが山腹は雲が覆っている、登山口に入り神戸の街が見渡せる、五鬼城第二展望台からは広範囲に神戸の街が見渡せる天候も回復してきているようだ。

登山道は初めぬかるんでいる所も有ったが登りやすくなってきているが蒸し暑く汗が噴き出してくる、寝不足と蒸し暑さで熱中症状になってしまった。

虹の駅の先で小休止して尻引で扇いでもらい少し楽になる、ともかく掬星台を目指して先に進み何とか掬星台に到着し水道蛇口より頭から水を被り熱を取り去り一息着きここで食事休憩を摂る。

食事後兎も角、摩耶山山頂に行き三角点で証拠写真を撮る、機械で下ることを勧められたがここまで来たので予定通り天狗道を下ることにする。

以前にもここを下っているがアップダウンの繰り返しの登山道である、下山中ここを登ってくる多くの登山者とすれ違う、雨降りの合間の天気で多くの登山者が繰り出しているようだ。

トゥエンティクロスを下って行き桜茶屋の先から布引貯水池側に降りて行く、五間松ダムの下で幻の滝に出くわす、常は水が流れていないが数日の雨で水かさが多く爆水で流れ落ちてきて圧巻であった。

布引滝に降りて行き、ここでも水量が多くいつもと違う雰囲気を出している、瀧見を堪能してゴールの三ノ宮に到着するし解散とするが阪急西口の高架下の居酒屋に立ち寄ってから帰途に就く。



五鬼城第二展望台から神戸の街並み



紫陽花



小 休 止



掬星台から神戸市街



摩耶山三角点



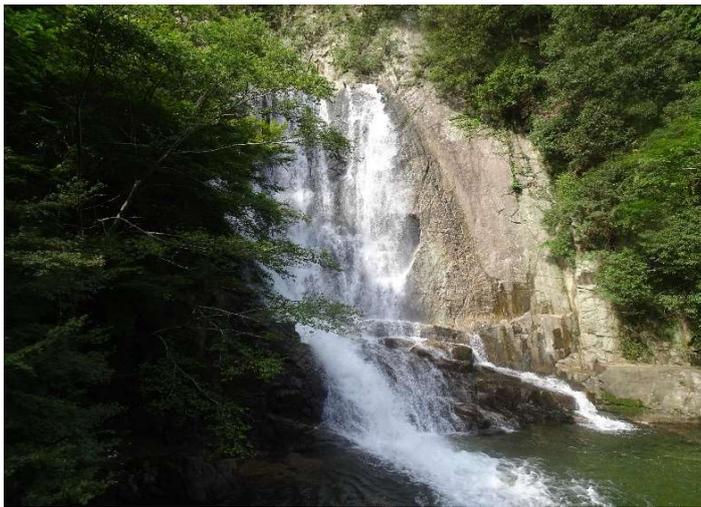
摩耶山山頂にて



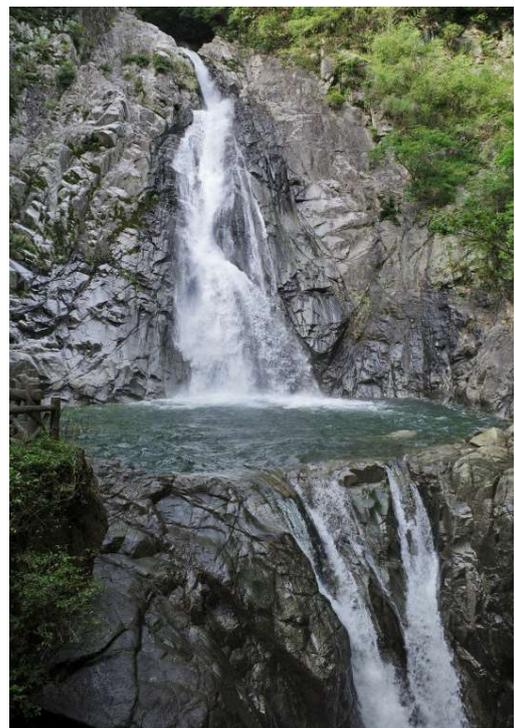
摩 耶 山 の 天 狗 岩



鬼 百 合



幻 の 滝



布 引 の 滝